

湿布とテープの特徴

湿布薬：

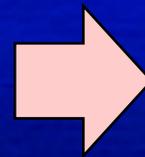
- ①効果は弱い
- ②粘着力が弱い
- ③かぶれが少ない



動きの少ない部位
皮膚の弱い人

テープ

- ①効果が強い
- ②粘着力が強い
- ③かぶれやすい



動きの多い部位
皮膚の強い人

テープとゲルの薬の吸収

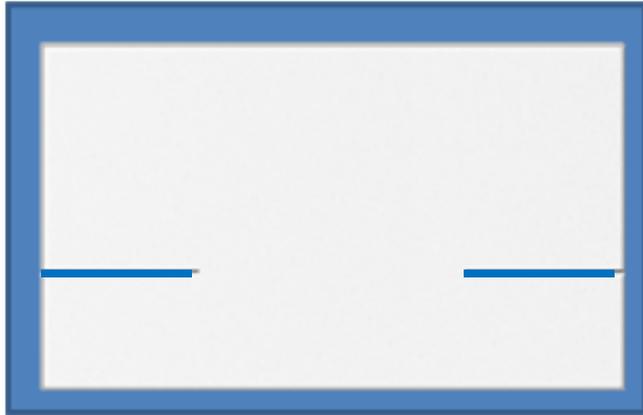
同じ投与量換算ではテープは40倍

剤形	投与量 (mg)	AUC (ng · hr/mL)
ゲル	75	20 ± 7
テープ	120	1419 ± 511

患者への貼り方の説明も重要

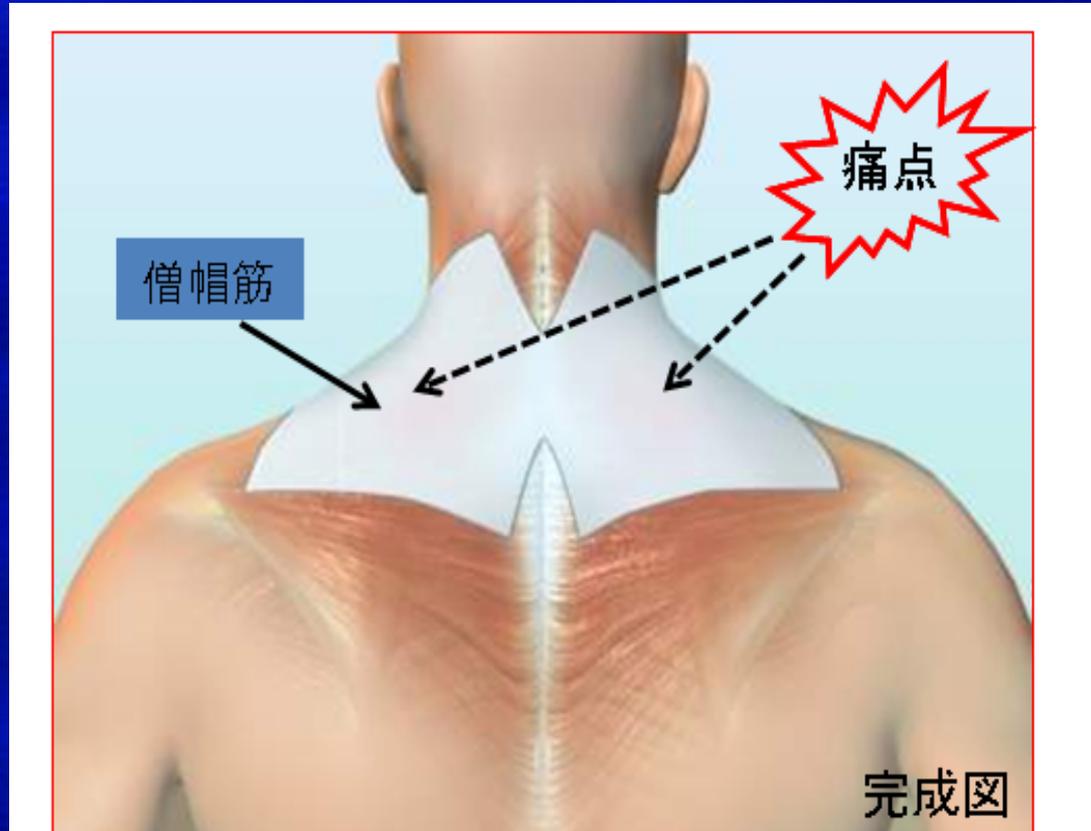
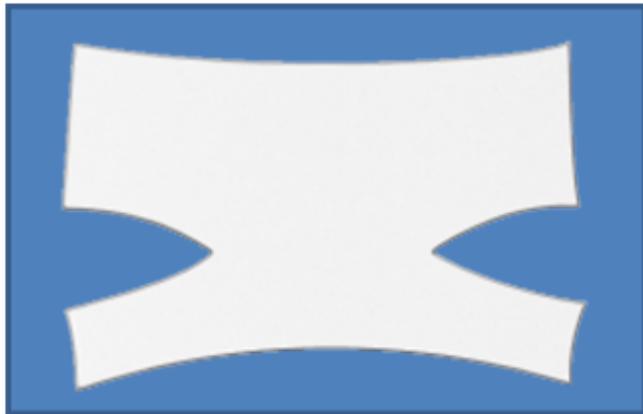
ハサミを入れて加工すると貼りやすい

ハサミの入れ方



左右に3~4cmの切れ込みをいれる

使用时



湿布薬の上手な貼り方：膝



切目を入れ、軽く曲げて固定する。

湿布薬の悪い貼り方：膝

膝を伸ばしたまま貼ると、
曲げたときにはがれやすくな
る。



医療用粘着テープの上手な貼り方

テープの中央から外へ貼る



引っ張らないで貼る

医療用粘着テープの悪い貼り方



片側を押さえ、引っ張るように貼る。